

公益社団法人 大阪府臨床検査技師会
平成 27 年度 第 12 回（2 月）理事会 議事録

- ◇ 日 時： 平成 28 年 2 月 10 日（水）午後 7 時 00 分～8 時 30 分
- ◇ 会 場： 公益社団法人 大阪府臨床検査技師会事務所
- ◇ 出席者： 竹浦、吉本、高田、田畑、井戸田、酒井、清水、出野、増田、杉山、山田、
久保田、上田、井口、安保、柴監事、事務（出口）
- ◇ 欠席者： 山西、梶、岡本、荒木監事
- ◇ 議 長： 竹浦

【 討議内容 】

I. 行動報告（1 月分）

別紙参照

II. 経過報告

1. 日臨技

1) 日臨技日程

- ・ 3 月 26 日（土）理事会
- ・ 5 月 7 日（土）理事会
- ・ 5 月 14 日（土）・15 日（日）近畿支部学会（和歌山）
- ・ 6 月 18（土）定時総会・理事会（新役員）

2) 平成 27 年度臨時総会議決権について

- ・ 未提出 28,047 名（平成 28 年 1 月 5 日時点）

3) 検体採取指定講習会について

- ・ 平成 27 年 12 月 20 日までの講習修了者 19,638 名

4) 認定監理技師制度を見直す

5) 医療関連サービス振興会依頼の衛生検査所業務調査指導員について

- ・ 近畿支部の推薦者以下の通り

滋賀県：竹島氏、京都府：荻野氏、大阪府：荒木氏・田畑氏、兵庫県：芝原氏
奈良県：畑中氏、和歌山県：久保氏

6) 会長以外の代表理事を松本副会長とする。

7) 平成 27 年度の入会者について

11 月度：新入会 106 名、再入会 50 名、退会 54 名

12 月度：新入会 74 名、再入会 40 名、退会 126 名

2. 事務局

〈総務部〉1 月 20 日（水）に部会を開催した。

- ・ 平成 28 年度予算書（案）について検討した。
- ・ マイナンバー制度への対応について協議した。
- ・ 賛助会員への対応について協議した。
- ・ 大臨技ニュースの発行部数について検討した。
- ・ 大臨技ニュース 1 月号を発行した。
- ・ 大臨技ホームページを随時更新した。

〈会計部〉1 月 20 日（水）に部会を開催した。

- ・ 平成 28 年度予算書（案）を作成した。
- ・ 12 月度収支計算書を作成した。

- ・1月分事務員給与を送金した。

〈渉外部〉1月19日（火）に部会を開催した。

- ・大臨技・大放技合同フォーラム委員会の進捗状況について説明を行った。
- ・献血推進活動について討議した。
- ・がん予防フォーラムについて討議した。
- ・平成28年度事業計画について説明を行った。

3. 事業局

〈情報組織部〉1月22日（金）に部会を開催した。

- ・技師長会（2月27日（土）開催予定）の役割分担の確認および資料作成について討議した。
- ・新入会員研修会（5月開催予定）の内容について討議した。

〈地区事業部〉1月21日（木）に部会を開催した。

- ・施設連絡者会（3月5日開催予定）について、施設連絡者への開催案内はがき送付についての報告および会場下見を行った。
- ・マタニティカーニバル2016（6月5日～6日開催予定）で使用する4D超音波診断装置について、借用依頼状の送付先企業等について検討した。

〈学部部〉部会開催なし

III. 報告事項

1. マイナンバー制度への対応について（吉本副会長）

- ・「特定個人情報取扱規程」、「特定個人情報の適正な取扱いに関する基本方針」を作成し、ホームページに掲載した。
- ・年間の報酬額の支払額が5万円以上（税込）の場合にマイナンバーの取得が必要となる。
- ・平成27年中に当会から5万円以上の講師料を支払った対象者は全体の6%であったため、簡易書留での対応を標準仕様とすることとした。
- ・講師依頼状を発送する際に、文書「個人番号のご提供について（予告のご案内）」を同送する。
- ・講師料が5万円を超える対象者には、文書「個人番号のご提供のお願い及び利用目的について」を送付し、マイナンバー資料を簡易書留にて提出してもらうこととした。

2. メーリングリストの新規作成について（酒井常務理事）

- ・メーリングリストの追加・変更・削除等の際に、各担当者にて登録用フォーマット（Excel）に入力をすると共に、メーリングリスト各メンバーへのテストメール送受信による確認を行ってもらう。

3. 総務部世話人について（酒井常務理事）

- ・総務部世話人の募集について説明があり、世話人の推薦を依頼した。

4. 日臨技臨時総会について（竹浦会長）

- ・平成27年度日臨技臨時総会において、43,490名の議決権行使があり、総会構成会員数の3分2以上76.42%の回収率で、すべての議案が承認された。大阪府会員からの回収率は62.90%で全国最下位であった。
- ・議決権行使書の回収手数料92,250円（50円×1,845名分）が日臨技より入金される。
- ・臨時総会での主な承認事項は、以下の通り。
 - ・副会長を3名（とする）。
 - ・総会開催を年度事業終了から2ヵ月以内から3ヵ月以内とする。
 - ・理事会開催を年4回から年6回とする。

5. がん予防フォーラム2016について（清水理事）

- ・開催日時：平成28年3月20日（日）10：00～16：30
- ・会場：グランフロント大阪 北館4F ナレッジシアター

- ・テーマ：「知ろう！学ぼう！考えよう！乳がん あなたのために、あなたの大切な人のために」
 - ・広報：産経新聞（17万部、2月21日、3月13日（大阪市内版）掲載予定）、読売新聞（27万部、2月25日（大阪市内版）掲載予定）、ポスター（50部作成）掲載、チラシ（1,000部作成）の配布等。
6. 平成28年度大臨技会員証について（吉本副会長）
 - ・平成27年6月からの日臨技会員管理システムの変更により、会員証用の所属施設名情報がなくなったことに伴い、日臨技会員証に合わせ平成28年度大臨技会員証から所属施設名の表記をなくし氏名のみ表記とすることとした。
 7. 平成27年度大臨技会長賞について（吉本副会長）
 - ・例年通り、臨床検査技師養成施設3校の卒業式時に、会長より会長賞の表彰盾を授与する。
 8. その他
 - 1) 4月に細胞検査士会が子宮頸がん啓発活動（Love49活動）を開催予定のため、渉外部も参加予定である。（清水理事）
 - 2) 平成27年度第2回献血推進活動を2月13日（土）10：00～16：00に行うため、ボランティア参加者を募っている。（清水理事）
 - 3) 大阪府より第68回保健文化賞の候補者推薦依頼があった。該当者がいる場合は、3月2日（木）までに吉本副会長まで連絡をする。（吉本副会長）
 - 4) 2月4日（木）にプロモーションコード説明会があった。要旨は以下の通り。（竹浦会長）
 - ・メーカーからの協賛金が半分を超える学会運営をしてはならない。
 - ・特定施設のPRとなるような共催をしてはならない。

IV. 議 題

1. 平成28年度予算について（杉山理事）
 - ・平成28年度予算書（修正案）に沿って説明があった。
 - ・会費収入の増加見込みと各部からの予算削減により、大阪学会（仮称）およびチーム医療実践セミナーの費用を計上した予算案となった。
 - ・年度会費未納者の未納金を未収金として3月31日付けで計上する。
 - ・討議の結果、平成28年度予算案は承認された。
2. 大臨技ニュースの発行部数について（酒井常務理事）
 - ・会員・登録学生の増加に伴い、平成28年度大臨技ニュースの発行部数を4,000部から4,200部へ変更することが承認された。
 - ・紙面の有効活用のため、次月以降の行事については開催案内等を簡素化し、ページ数を減らす工夫をする。
3. 大阪学会について（竹浦会長）
 - ・大阪学会（仮称）の開催概要について説明があった。
 - ・開催日：平成29年2月12日（日）、会場：大阪国際会議場12階、会場費：約70万円
 - ・企画運営を伴う実行委員を若手技師（20～30歳代）より選出することとなり、大臨技ニュース3月号およびホームページ上で公募することとした。
4. 後援申請について（吉本副会長）
 - ・「第11回南大阪睡眠呼吸障害研究会」（3月12日開催）の後援申請依頼があり、承認された。
5. その他
 - 1) 大臨技ニュース4月号に平成28年度事業計画案を掲載する。（山田理事）

以上